

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1261.2	介護給付費	09	09	介護保険特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	02	02	保険給付費
			04	04	高額介護サービス等費
			02	02	高額介護予防サービス費
担当部課名		介護保険課	101	101	高額介護予防サービス費
作成者氏名	中出 富一	連絡先	26-3939	01	高額介護予防サービス費
			細々目	01	高額介護予防サービス費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	要介護支援者が、介護サービスを利用したときの利用者負担額が一定の額を超えた場合に、超えた分を支給する。	介護サービスを利用するときの費用負担額を軽減することにより、サービスが利用しやすくなる。
本年度事業内容	要支援者が介護サービスを利用したときは、原則費用の1割を利用者が負担するが、1ヶ月に支払った利用者負担額が一定の額を超えた場合に、申請に基づき、超えた分を支給する。	
根拠法令・要綱等	介護保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	0	981	981
	給付費		981	981
	その他			
	合計(A+B)	720	1,701	1,701
③財源内訳(千円)	特定財源		368	368
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担		490	490
一般財源	720	843	843	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
支給件数	件	0	10	10			

情勢の変化及び事業の改善点等

平成17年度まで要介護認定者・要介護支援者の介護者に対して高額介護サービス費として支給していたが、制度改革により平成18年度から介護予防を中心とした要介護支援者に対して高額介護予防サービス費として支給されることになった。今後も、企画対象者に個別に通知しているが、広報、パンフレット等の周知を図っていく。

評価	達成度	4	対象と思われる方に申請用紙を発送し、申請を促している。また、郵送での申請受付も行い、一度申請すれば以後は自動的に高額対象となれば支給しており、利用者の利便性に配慮している。
	効率性	4	